

TOSHIBA

Leading Innovation >>>

東芝パッケージエアコン用
(天井カセット形4方向吹出しタイプ)

空気清浄ユニット 取扱説明書

形名 TCB-EAP1602U

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえとはたらき	3
運転をする前に	4
運転のしかた	4
お手入れのしかた	4
集じん電極のお手入れ	5
イオン化線のお手入れ	8
給電ガイシのお手入れ	8
イオン化線の交換方法	9
ドレンキャップの取りはずしかた ...	9
点検ランプの確認と解除	10
仕様	10
このようなときは	11

このたびは東芝パッケージエアコン用「空気清浄ユニット」をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書と室内ユニット、室外機に付属されている取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。また、お使いになる方が代わられた場合は必ず本書をお渡しください。



取付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って保存してください。

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意




商品本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表示	表示の意味
 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害 ¹ を負う可能性、または物的損害 ² のみが発生する可能性があること」を示します。

1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
2：物的損害とは、財産・資材の破損にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

図記号	図記号の意味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	注意（警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告

据え付けは、お買い上げの販売店または据え付け専門業者に依頼する

据え付けには専門の知識と技術が必要です。
お客様ご自身で据え付けを行うと、火災・感電・けが・水漏れの原因になります。



強制

自分で分解・改造・修理・移設をしない
火災・感電・けが・水漏れの原因になります。
修理・移設は、お買い上げの販売店または
東芝家電修理ご相談センターへご依頼ください。



分解禁止

別売品は、必ず弊社指定の製品を使用する
指定以外の製品を使用すると、火災・感電・水漏れなどの原因になります。また、取り付けは専門の業者に依頼してください。



指定製品を使用する

アース工事が正しくされているか確認する
アース工事が不完全な場合は、感電の原因になります。
確認方法については、据え付けをおこなった販売店、
又は据え付け専門業者へ問い合わせください。



強制

可燃性ガスが漏れるような場所を設置場所に選ばない
万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜まると
発火・火災の原因になります。



禁止

空気の吹出口や吸込口などから物（金属、紙、水など）を
差し込んだり、中に入れたりしない
内部でファンが高速回転していたり、高電圧箇所があるため、けがや感電の原因になります。



禁止

お手入れ、清掃、点検する時は元電源を切る
高電圧を使用しています。
感電や火災の原因となります。



強制

火気を近づけたり、スプレー等の可燃性物質を吹き付けない
火災の原因になります。



禁止

本体には水をかけない、水洗いしない
高電圧を使用しています。
水をかけると感電の恐れがあります。
また漏電や火災の原因となります。



禁止

異常時（焦げ臭い、冷えない・暖まらない、内部に水や異物が入った等）は、運転を停止して、漏電ブレーカーを切る
そのまま使うと、火災、感電の原因になります。
修理をお買い上げの販売店または東芝家電修理
ご相談センターへご依頼ください。



強制

正しい容量のヒューズ以外は使用しない
針金等を使用すると故障や火災の原因となります。



禁止

集じん電極を洗浄したり点検した後は確実に固定する
固定をしないと集じん電極が落下してけがをする
原因となります。



強制

定期的にメンテナンスを行う

長期間清掃及び洗浄をしないと集じん性能が低下すると共に、高電圧の漏電などにより、
火災や故障の原因となります。







メンテナンス

⚠ 注意

<p>漏電ブレーカーが正しく取り付けられているか確認する 漏電ブレーカーが正しく取り付けられていないと感電の原因になることがあります。 確認方法については、据え付けを行った販売店、又は据え付け専門業者へ問い合わせください。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>	<p>掃除をするときは、必ず運転を停止して漏電ブレーカーを切る 内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>
<p>可燃性スプレーなどをエアコンの近くに置いたり、エアコンに直接吹きかけない 発火の原因になります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁 止</p>	<p>濡れた手でボタンを操作しない 感電の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁 止</p>
<p>集じん電極を水洗いした後は、水気をふき取って陰干又は温風乾燥する 水気が残っていると感電の原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>	<p>集じん電極着脱時、不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁 止</p>
<p>吸込み口を開けるときは、漏電ブレーカーを切る 内部でファンが高速回転していますのでけがの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>	<p>天井パネルの吸込みグリルに付いているエアフィルターは取り付けてから運転する 取り付けないで運転すると故障の原因になります。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>
<p>運転中は電気部品に手を触れない 高電圧を使用しています。 感電やけがの原因となります。</p> <p style="text-align: right;"> 禁 止</p>	<p>定期的に換気を行う 一酸化炭素等のガス成分は除去できませんので換気を行ってください。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>
<p>長期間使用しないときは元電源を切る 絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となります。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>	<p>廃棄をするときは自分で焼却しない 有毒ガスが発生する原因となります。</p> <p style="text-align: right;"> 焼却禁止</p>

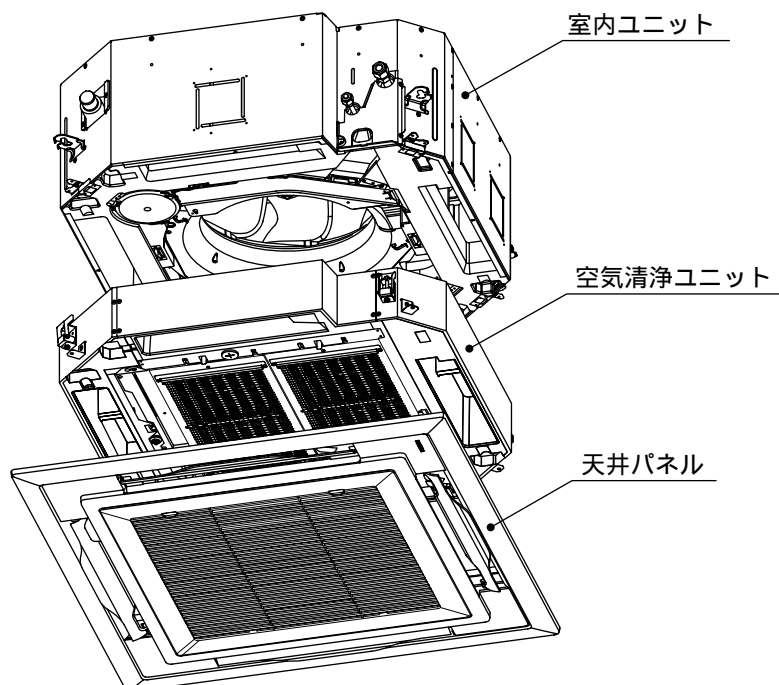
お客様独自で清掃・洗浄される場合は以下のことに注意してください。

⚠ 注意

<p>塩素系洗剤や過炭酸ナトリウム含有洗剤は使わない 故障の原因となります。</p> <p style="text-align: right;"> 使用禁止</p>	<p>取扱説明書（本書）の手順・注意にしたがう</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>
<p>「集じん電極」の洗浄には弊社指定洗剤「MクリーナーⅡ」を使用する</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>	<p>MクリーナーⅡの製品安全データシート（MSDS）を入手し、内容を理解の上、正しく使用する 製品安全データシート（MSDS）の入手については、お買い求めになった販売店までご相談ください。</p> <p style="text-align: right;"> 強 制</p>

各部のなまえとはたらき

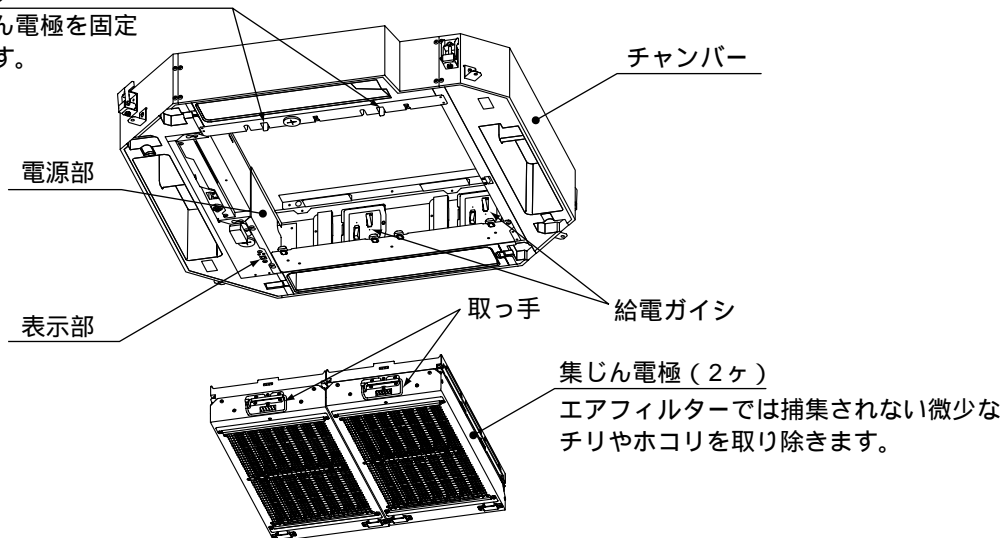
室内ユニットとの組み合わせ



空気清浄ユニット部のなまえ

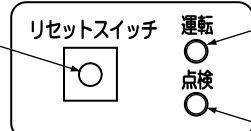
ラッチ

集じん電極を固定します。



表示部詳細

リセットスイッチ
点検ランプ点灯後、再運転させる時に押します。



運転ランプ（緑色）

空気清浄ユニットが運転中に点灯します。

点検ランプ（赤色）

お手入れ、点検が必要なときに点灯します。
（お手入れ、点検終了後の点検ランプの解除は10ページを参照ください。）

運転をする前に

1. 空気清浄ユニットの配線が確実に行われているか確認してください。
2. 集じん電極がしっかりはめ込まれているか確認してください。

運転のしかた

吸込みグリルを閉めた後、エアコンの運転をしてください。

運転方法は室内ユニットの取扱説明書を参照してください。空気清浄ユニットはエアコンの室内ユニットの運転と連動しています。

エアコンが運転していることを確認し、グリル越しに空気清浄ユニットが運転していることを確認してください。緑色の「運転ランプ」が点灯していれば正常です。(P3参照)

お知らせ

空気清浄ユニットの単独運転はできません。
(エアコンが停止している状態で、空気清浄ユニットのみの運転はできません)

お手入れのしかた



注意

お手入れの際は必ず元電源を切る
お手入れの際は必ず手袋を使う



空気清浄ユニットは室内のタバコの煙やホコリを、集じん部に寄せ集める原理になっています。一定期間使用したら必ず、集じん部(電極)の清掃及び洗浄を行ってください。

お手入れ時期のめやす

	お手入れ方法	お手入れ時期のめやす	
		一般事務所	パチンコ店、ゲームセンター レストラン
集じん電極	洗浄 乾燥	3ヵ月に一度	1ヵ月に一度
給電ガイシ	布でふき取る		



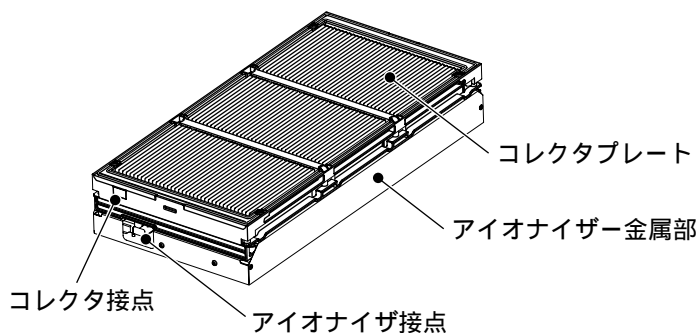
注意

集じん電極の洗浄には弊社指定洗剤「MクリーナーⅡ」を使用する
「MクリーナーⅡ」は密封して幼児の手の届かない場所に保管する
「MクリーナーⅡ」は直射日光を避け、高温の所に置かない
「MクリーナーⅡ」は集じん電極以外には使わない
塩素系洗剤や過炭酸ナトリウム含有洗剤は使わない

お手入れのしかた（つづき）

集じん電極のお手入れ

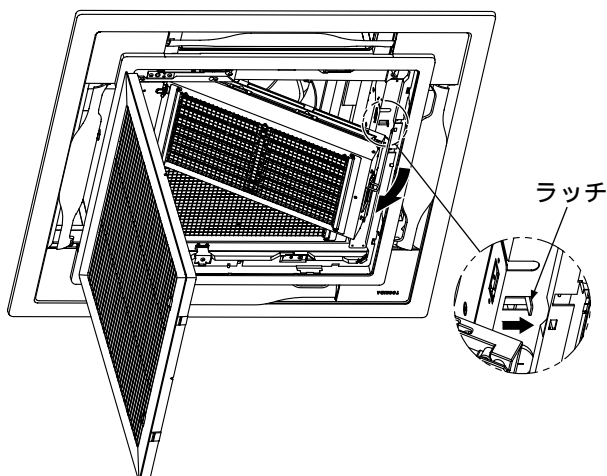
< 集じん電極の取扱いについて >



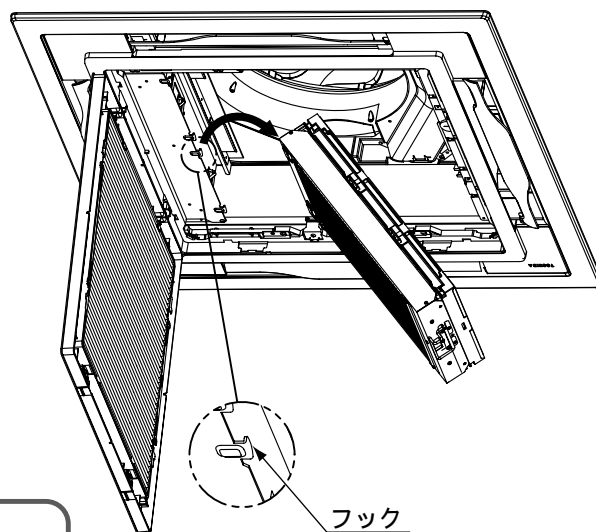
「コレクタプレート」はキズが付きやすく外力に非常に弱いので、注意して取扱ってください。
「コレクタプレート」を強い力で押さないでください。割れる可能性があります。
「集じん電極」を落下させたり積み上げたりしないでください。集じん電極が変形し火災や故障の原因となります。

1. 集じん電極の取りはずし

パネルの吸込みグリルを開きます。
集じん電極を支えながらラッチを矢印の方向にスライドさせて、集じん電極をゆっくり降ろし吊り下げます。



集じん電極を本体（チャンバー）のフックから取りはずします。



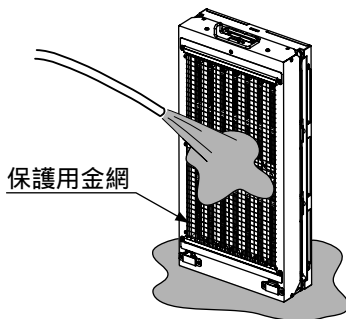
注意

集じん電極を取りはずすときは、電極をしっかりと支えてからラッチをスライドさせてください。
電極が落下してケガをすることがあります。



2. 水洗い

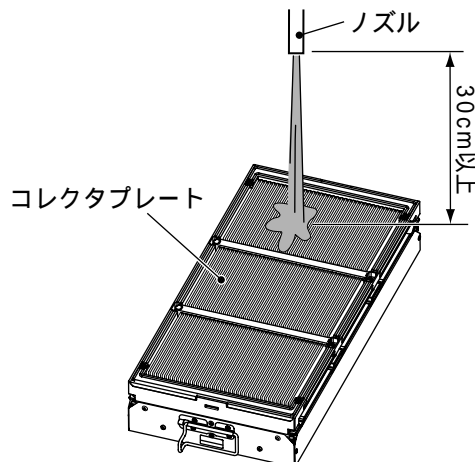
洗剤の洗浄能力低下を少なくするために、水洗いを行って水に溶ける成分や綿ゴミなどを除去します。



お願い

洗浄にジェット水流を用いる場合は次の事に注意してください。

コレクタープレートが変形したり、振動する方向から水流を当てない。
ノズルをコレクタープレートから30cm以上離して行う。
10 以下での洗浄はさける。



注意

保護用金網を取りはずさない
けがの原因になります。



3.洗浄液の調合

(下記「MクリーナーⅡ」使用上の注意をお読みにになり、十分理解した上で作業してください。)

水またはぬるま湯(30～40℃)20ℓに対し「MクリーナーⅡ」1000gの割合で調合し、約5分間良くかきまぜて洗浄剤を完全に溶かしてください。

⚠ 注意

カビ取り剤、漂白剤、クレンザー、トイレ用洗剤、排水パイプ用洗剤などの塩素系洗剤は絶対に使用しない
過炭酸ナトリウム含有洗剤(風呂釜洗剤)も絶対に使用しない
40℃を超えたお湯は絶対に使用しない
「集じん電極」の樹脂部が変形し故障の原因となります。



両手にゴム手袋をして洗浄剤を吸入しないようにマスクを着用して作業する



「MクリーナーⅡ」使用上の注意

取り扱い上の注意

⚠ 注意

眼および皮膚への接触を避ける
酸との接触を避ける
作業場の換気を充分に行う
保護眼鏡・保護手袋などの適切な保護具を着用する
取扱後は手や顔などをよく洗い必要に応じてうがいをする



保護具着用についての注意

⚠ 注意

呼吸器用の保護具：防塵マスク
手の保護具：不浸透性(耐薬品)保護手袋
目の保護具：側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型)
皮膚および身体への保護具：長袖作業衣



誤って取り扱ったときの注意

⚠ 注意

吸入した場合
新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合
直ちに多量の水で十分に洗浄し、可能であれば希酢酸水(0.5から2%水溶液)でぬるぬるする感じがなくなるまで洗う。更に水で洗浄し、速やかに医師の診断を受ける。
目に入った場合
まぶたを指でよく開いて、直ちに清浄な流水で15分以上、眼球・まぶたのすみずみまで水がよく行きわたるように洗浄する。洗眼が終わるまで、被災者を移動させてはいけない。
必ず眼科医の診断を受ける。
飲み込んだ場合
無理に吐かせない。水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませる。
直ちに医師の診断を受ける。被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。



廃液処理についての注意

⚠ 注意

洗浄後の「MクリーナーⅡ」液は酸中和後、水で約20倍に希釈し、下水道に排水する
直接、河川・池・湖・海には排水しない
植物が枯れることがあるので、田畑には排水しない
工場等の場合、各自治体の排水基準に従って排水処理をする



お手入れのしかた（つづき）

4. 洗浄

洗浄液に電極をひたして、5～15分間位よくゆすって汚れを落としてください。

お願い

洗浄後の「MクリーナーⅡ」調合液は水で約20倍にうすめて下水道に排水してください。

植物が枯れることがあるので、田畑には排水しないでください。

タワシやブラシなどを使って洗浄しないでください。

15分以上洗浄液に浸さないでください。

5. すすぎ（水洗い）

水またはぬるま湯（40℃以下）で約10分間、洗浄液を洗い流してください。

6. 乾燥

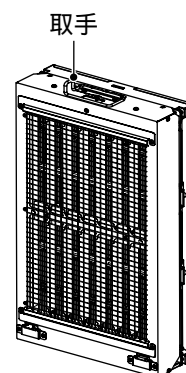
完全に水分がなくなるまで乾燥させてください。（取手を上に向けて置く）

温風乾燥（40℃以下）の場合は、10時間程度乾燥させてください。

自然乾燥（陰干し）の場合は、24時間以上乾燥させてください。

直射日光には当てないでください。集じん電極の樹脂部が変形するおそれがあります。

40℃を超える環境での乾燥は行わないでください。



7. 集じん電極取り付け前の確認

目視で集じん電極が十分乾燥しているか確認してください。

乾燥が不十分な場合は、さらに時間をかけて乾燥をさせてください。

集じん電極の変形や破損がないか確認してください。



警告

変形や破損があった場合は、電極の取り付けを中止する

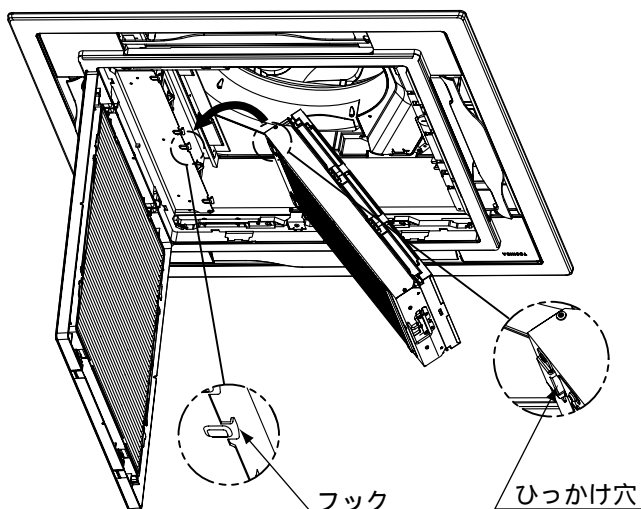
そのまま使用すると火災や故障の原因となりますので絶対に使用しないで、

お買い上げの販売店にご相談ください。

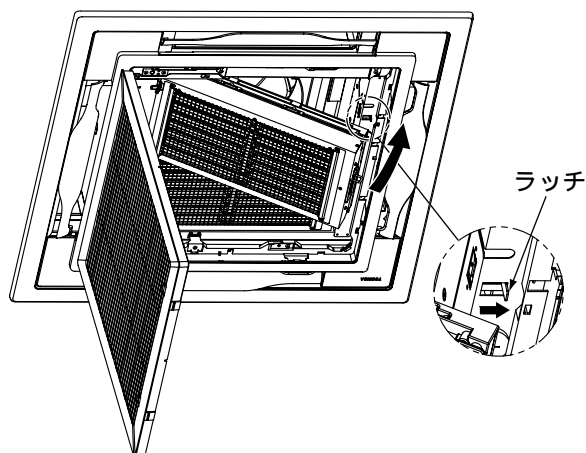


8. 集じん電極の取り付け

1. 集じん電極のひっかけ穴を本体（チャンバー）のフックにひっかけます。



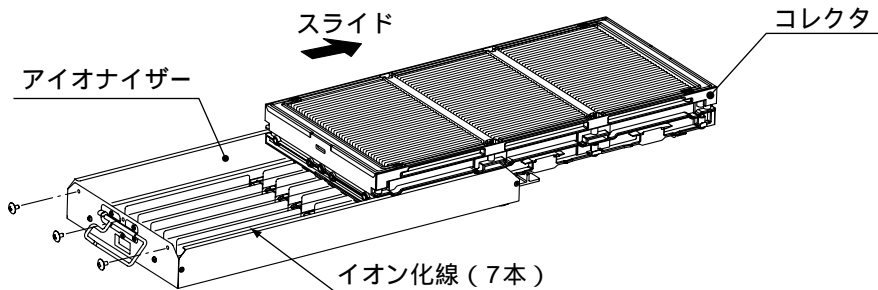
2. ラッチを矢印の方向にスライドさせた状態で集じん電極を押し込み、ラッチを離して固定します。



イオン化線のお手入れ

集じん電極を洗浄しても、異音（パチパチ、チリチリ音）が改善されない場合、イオン化線に多量のコロリが付着していることが考えられます。

イオン化線のお手入れは、お買い上げの販売店にご相談ください。



⚠ 注意

部品を变形させない

故障や火災の原因となります。

イオン化線に無理な力を加えない

イオン化線の外れやイオン化線切れの原因となります。

必ず、手袋などを着用する

着用しないとけがをすることがあります。

部品を变形させた時は連絡する

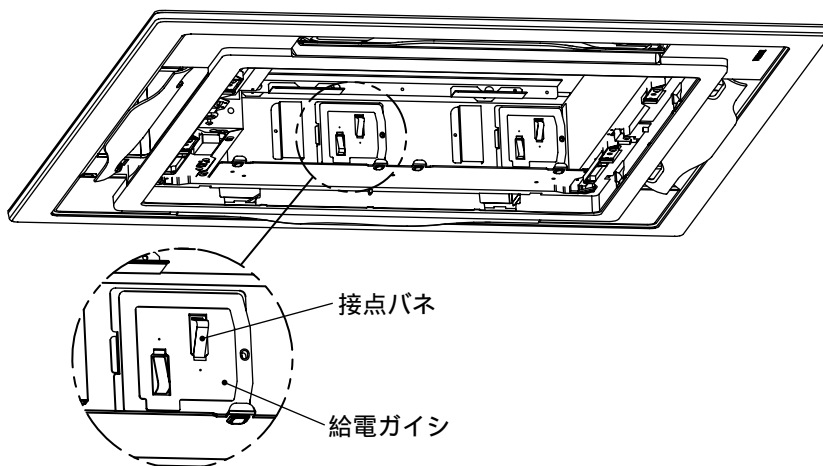
お買い上げの販売店までご連絡ください。



給電ガイシのお手入れ

エアコンを停止しブレーカーを切って、「給電ガイシ」と「接点バネ」の表面に付着しているコロリを、乾いた布またはかたく絞ったぞうきんなどでふき取ってください。

汚れ落ちが悪い場合はアルコールを含ませた布でふいてください。



お願い

接点バネを变形させないように清掃をしてください。

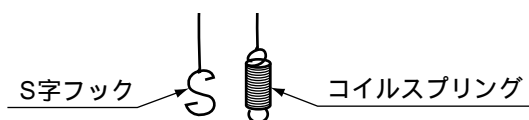
接点不良、故障の原因となります。また、給電ガイシに汚れが多量に付着しますと点検ランプ（赤）が点灯する原因となります。

イオン化線の交換方法

<イオン化線について>

イオン化線は、消耗品です。使用条件、粉じんの種類や汚れ具合などで寿命が異なり、一概に交換時期を設定することはできません。イオン化線が切れた場合は、他の線も同様に劣化していると考えられるので全数（7本）交換してください。

交換後、集じん電極内に“イオン化線”、“コイルスプリング”、“S字フック”などが残っていると故障や火災の原因となりますのでイオン化線の交換はお買い上げの販売店にご相談ください。



注意

切れたイオン化線、コイルスプリング、S字フックは必ず全部取り除く
取り除かないと、故障や火災の原因となります。



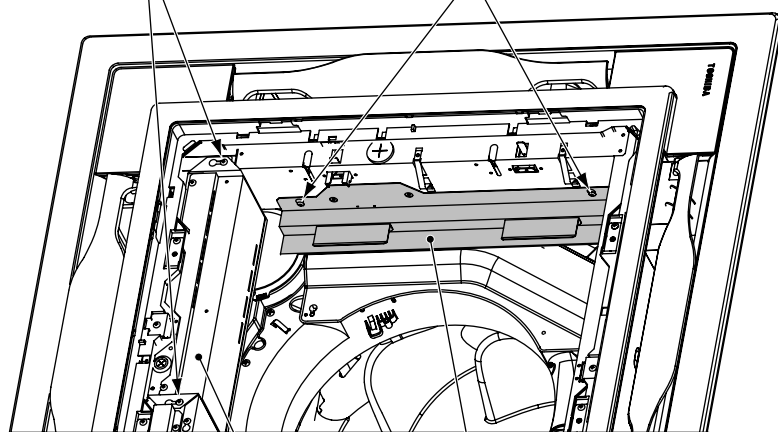
ドレンキャップの取りはずしかた

室内ユニットのドレンキャップを取りはずす場合、空気清浄ユニットのメンテカバーとフィルター取付金具を取りはずす必要があります。

この2本のねじをゆるめ、
メンテカバーを取りはず
します。

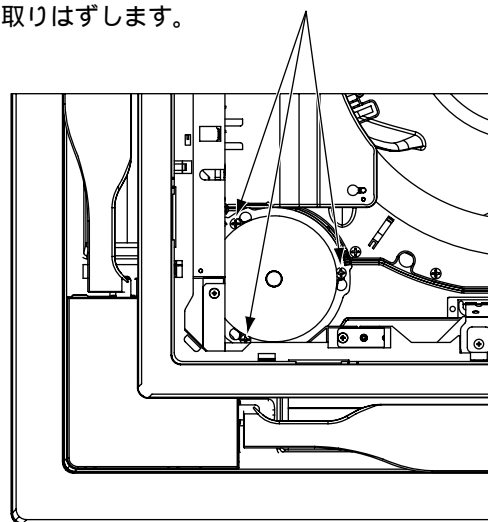
この2本のねじをゆるめ、
フィルター取付金具を取り
はずします。

この3本のねじをゆるめ、ドレンキャップを
取りはずします。



メンテカバー

フィルター取付金具

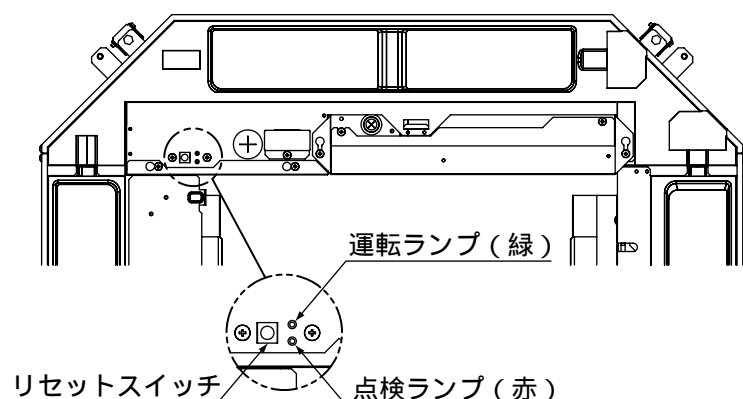


点検ランプの確認と解除

点検ランプ（赤）が点灯している場合、集じん電極のお手入れが必要です。P4～8の「お手入れのしかた」に従い実施してください。また、お手入れ実施後は、次の手順に従いリセットスイッチで点検ランプ（赤）を消灯してください。

<点検ランプ（赤）リセットの手順>


- 1.元電源を入れ、集じん電極が取り付けられていることを確認してください。
- 2.リセットスイッチを5秒間押し続けてください。（点検ランプ（赤）が消灯し、運転ランプ（緑）が点灯します。）




仕 様


形 名	TCB-EAP1602U	
方 式	二段式電気集塵方式	
電 源	単相 200V 50/60Hz	
処 理 風 量	m ³ /min	エアコン室内ユニットによる風量
集塵効率	計数法 (0.3 μm)	% 90 (20m ³ /min時)
圧 力 損 失	Pa	15 (20m ³ /min時)
最 小 捕 集 塵	μm	0.01
電 気 特 性	消 費 電 力	W 28
	アイオナイザ電圧	KV 6.9 ± 10%
	アイオナイザ電流	μA 900 ± 10%
	コレクタ電圧	KV 4.5 ± 10%
集 塵 部 外 形 寸 法	mm	520 × 250 × 95
質 量	チ ャ ン バ ー	10.5kg
	集 じ ん 電 極	5.0kg × 2
使 用 温 湿 度	-5 ~ 50 、RH20 ~ 85%	

このようなときは


警告

修理や分解、改造をしない
感電やけがの原因になります。





異常時（こげ臭い等）は電源を切り、お買い上げの
販売店に連絡する

異常のまま運転を続けると、故障や感電、火災などの原因
になります。

症 状		原 因
もう一度お調べください	運転しない	停電ではありませんか。 リモコン電源スイッチは確実に入っていますか。 ヒューズは切れていませんか。 漏電しゃ断器が切れていませんか。 集じん電極は確実にセットされていますか。 空気清浄ユニットとエアコン室内ユニットの間の配線は確実に取り付けられていますか。
	点検ランプ（赤）が点灯している	メンテナンス後、点検ランプを解除（リセット）しましたか。 （元電源投入後にリセットボタンを押す） （10ページ“点検ランプの確認と解除”参照） イオン化線にゴミが付いていませんか。 給電ガイシが汚れていませんか。 集じん電極のイオン化線が汚れていませんか。 集じん電極を洗浄後、充分乾燥されましたか。 集じん電極が汚れていませんか。 イオン化線が切れていませんか。
	スイッチを入れても風を吸込まない	パネルのフィルターは汚れていませんか。 集じん電極が汚れていませんか。

以上のことを調べても赤ランプが再点灯するなどの異常がある場合、あるいは万一故障などが発生した場合はすぐに運転を停止し、手元電源スイッチを切って（OFF）からお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地